

県大ミニ博2025

2025年の滋賀県立大学の県大ミニ博テーマは...

前半『ワールド切手コレクションー切手でめぐる世界旅行ー』『鏡映反転ー鏡の心理学ー』

後半『ヨシの魅力にせまる一人・琵琶湖と共生してきた物語』『飛び出し坊やの仕事 No とび太 No LIFE!』

『鏡映反転ー鏡の心理学ー』

2025.05.27 tue ~ 06.08 sun



鏡の作り出す不思議な見え方の世界
“鏡に映ったあなたの姿、本当に「左右反転」していますか？”
普段気にしていないところにも、不思議は潜んでいます
この展示を見ると今まで何気なく見ていた鏡が
なんだかちょっと違って見えてきます。



“博物館で鏡について研究している博士”と“何事にも興味津々な小学生の男子・みる君”の掛け合いによって、見え方の説明がなされています！



毎日必ず見ている鏡ですが... こんな風に考えたことはなかった！という内容に、実像と鏡像が頭の中でグルグル... グルグル... します！



逆さ富士になるのはこういうこと👉

鏡を直角に置いたら... あら！不思議！！



郵便に欠かせない“切手”
 多種多様な形やデザインが人々を魅了して
 コレクターも多い切手の世界！
 世界の国の切手やすでに無くなってしまった
 国の切手、ホログラムを使った切手など
 珍しい切手の展示が目を引きまます。



※パンフレット表



※パンフレット裏



世界の切手地図



切手のはじまり/切手のやくわり



日本の切手



現在は無い国(チェコスロバキア)の切手



レンチキュラー印刷を利用した切手

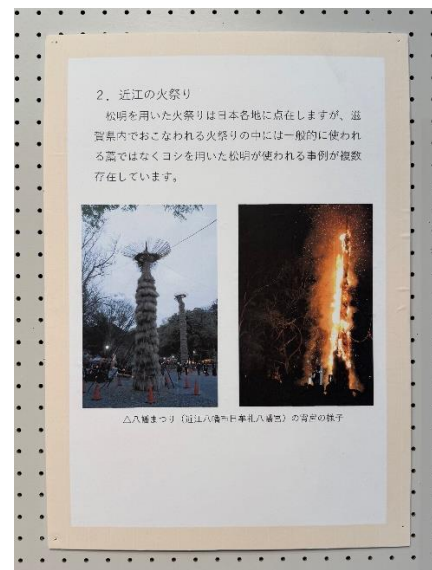
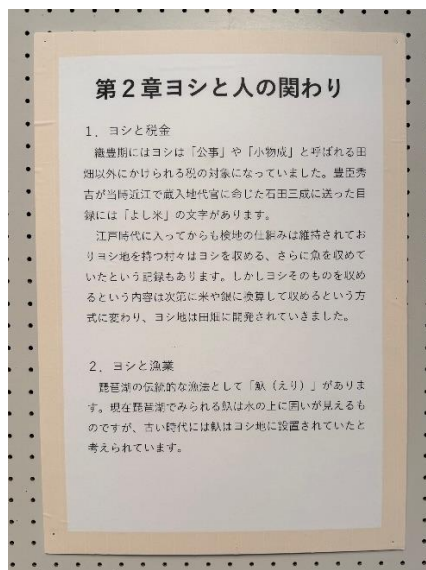
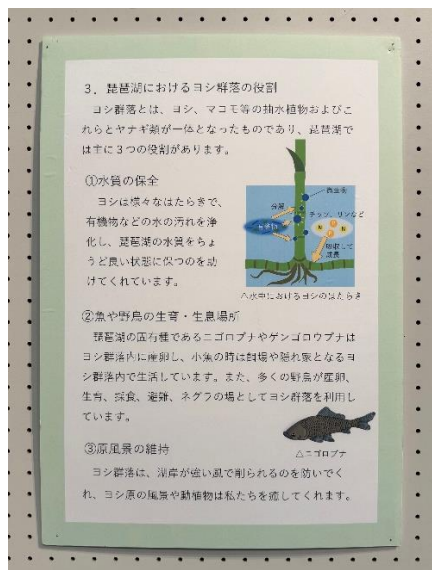
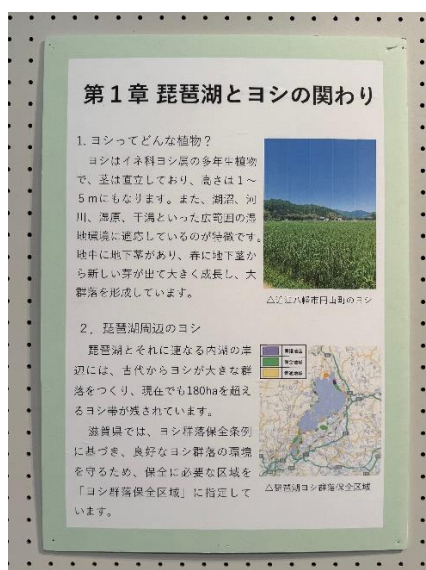


ホログラムを使った切手

『ヨシの魅力にせまる～人・琵琶湖と共生してきた植物～』 2025.06.10Tue～06.22Sun



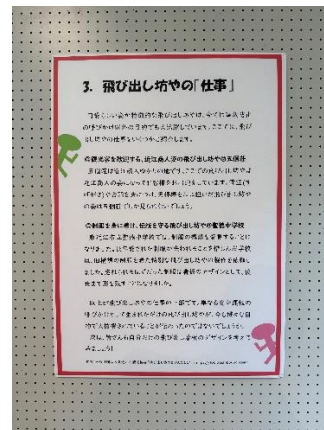
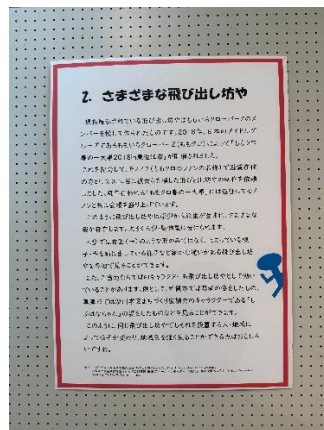
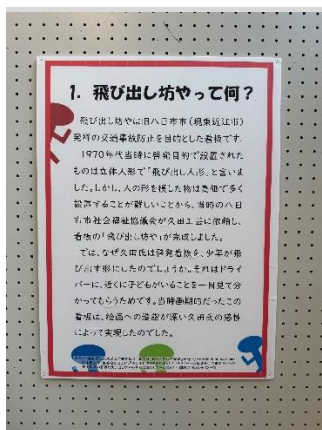
滋賀県と言えば琵琶湖！
琵琶湖の周りには古代から大きなヨシの群落があったそうです。
ヨシは魚や野鳥をはぐむゆりかごになり
夏の日差しを遮る葦簑になり
今でも続く“八幡まつり”の松明にも使われ
人々の生活・伝統・文化に深く結びついている植物です。



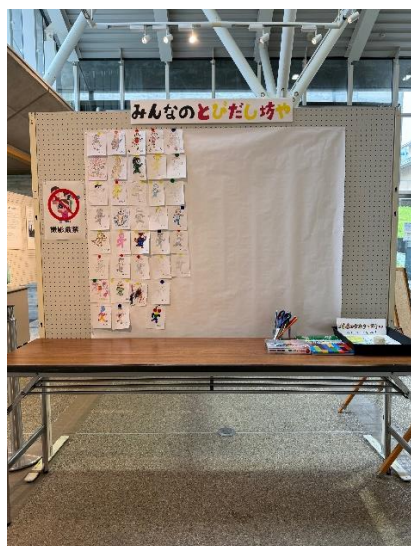
ヨシ笛・ヨシペン・ヨシを使った紙
葦うどん・葦煎餅
藁・茅葺屋根
... 考えてみれば身近に沢山！
これからも人々とヨシのつながりは
長く続いていくことでしょう
環境保全にも一役かっているヨシ
琵琶湖岸にヨシの茂る景色は
滋賀県民の心象風景ですね！



1973年に滋賀県の東近江市で誕生した
飛び出し坊や。
最初はこどもの交通安全が目的でしたが
最近はお店の看板や映画など
プロモーションとして活躍しています。
映画『翔んで埼玉～琵琶湖より愛をこめて～』にも
登場しました！！



立体の“飛び出し人形”から2Dの“飛び出し坊や”へ！そして“ももいろクローバーZ”まで！！さまざまなデザインの“坊や”が誕生しています。



みんなにデザインしてもらう“みんなのとびだし坊や”コーナー.多種多様！！